

管内調査水中ロボット

～大口径管内面を鮮明撮影～

- ◎ 不断水で施工できます。
- ◎ 800mm～2000mmの大口径管に対応できます。
- ◎ 高輝度LEDライト搭載、鮮明に撮影できます。
- ◎ レーザーポインター内蔵により、寸法計測ができます。
- ◎ CCDカメラによる管内全周360度撮影できます。



鋼管溶接部の状況



ダクタイル鋳鉄管継手部状況

管内面調査

- ・腐食の状況確認
- ・継手部の状況確認
- ・伸縮管の変位確認
- ・夾雑物調査等

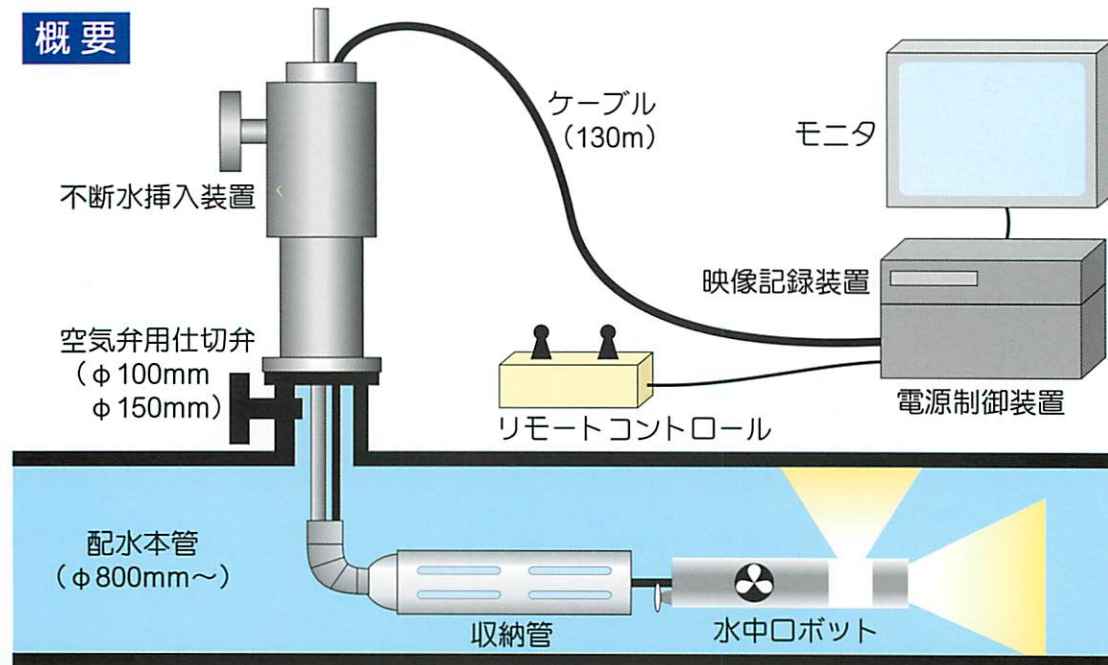
画像データ収集

- ・データ解析
- ・診断

活用

- ・耐震診断
- ・管路更新優先路線の選定
- ・夾雑物対策等

概要



設置作業状況



水中ロボット制御状況

機器仕様

最大使用水圧、流速	0.75MPa、2.0m/s
対象水道管径(呼び径)	800mm~2,000mm
挿入口	100mm、150mm、200mmの空気弁
水中ケーブル長	130m
ロボット本体寸法及び質量	760mm(長さ)×80mm(直径) 約3.5kg
ロボット本体材質	アルミニウム
ロボット本体進行方向	挿入位置から下流方向
移動方式	ケーブルの繰出しと 前後スラストによる推進
運動機能	前後進、上昇下降、横移動

【お問い合わせ】



東京水道サービス株式会社

本社 〒160-0023 東京都新宿区西新宿六丁目14番1号
電話 ダイヤルイン (03)5320-9423